揺れやすさマップ

避難経路を確認しましょう

揺れやすさマップとは

地震発生時に想定される震度を色別に表示したマップです。また，避難所などの位置を表示しています。

呉市への影響が大きい「東南海・南海地震」，「安芸灘～伊予灘の地震」，「市内直下型地震」を想定し，50mのエリアごとに想定される震度を推計しました。それらを重ね合わせて各地域の最大の震度を表示しています。

非常時持ち出し品リスト

定期的にチェックしましょう。

男性で15kg，女性で10kgを目安に，両手が使えるリュックなどに準備しましょう。

通信機器・用具	□ 携帯ラジオ（FM付きがよい） □ 予備電池 □ 携帯電話 □ 充電器 □ 筆記用具など
照明用具	□ 懐中電灯 □ 予備電池 □ ローソク □ ライター □ マッチなど
飲料水	□ 飲料水（1人1日3リットルが目安。）
非常食	□ 乾パンや缶詰（火を通さなくても食べられるもの。） □ ビスケット・チョコレートなど
道具類	□ 缶切り □ 栓抜き □ ナイフ □ 割り箸 □ ナイロン袋 □ ティッシュ・ウェットティッシュ
防災用品	□ 防災ずきん（ヘルメット） □ 笛 □ ハザードマップ □ ロープ □ ビニールシートなど
生活用品	□ 紙おむつ □ 入れ歯 □ 眼鏡 □ 補聴器 □ 常備薬 □ 生理用品
救急・衛生用品	□ 消毒液 □ 傷ぐすり □ ばんそうこう □ 包帯 □ 石けんなど
現金	□ 現金（10円硬貨を準備。公衆電話は停電時でも，通話可能です。）
貴重品	□ 通帳 □ 印鑑 □ 保険証 □ 免許証など
衣類	□ 下着 □ セーター □ ジャンパー □ 軍手 □ 雨ガッパ □ タオルなど

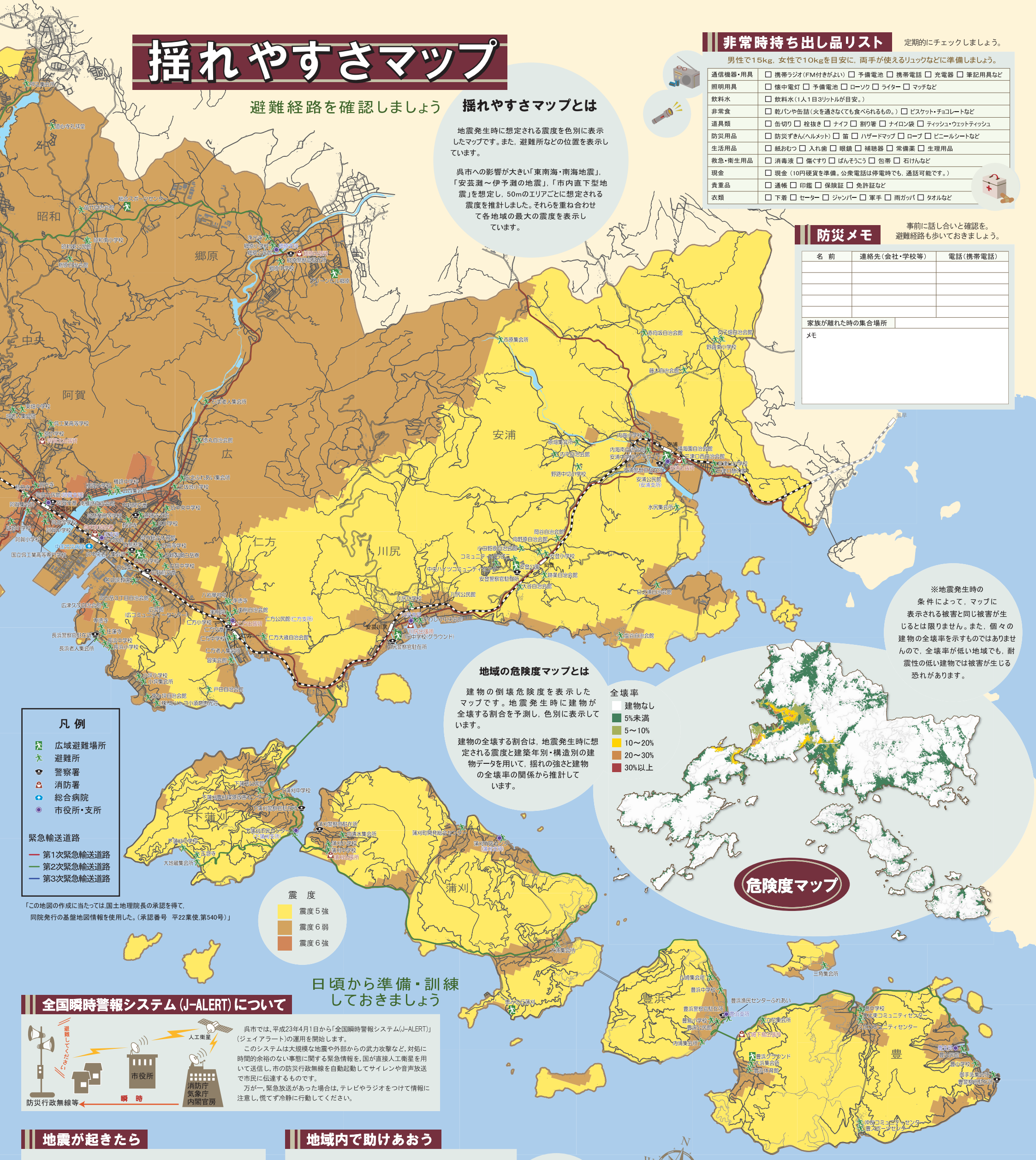
防災メモ

事前に話し合いと確認を。
避難経路も歩いておきましょう。

名　前	連絡先（会社・学校等）	電話（携帯電話）

家族が離れた時の集合場所	

メモ



地域の危険度マップとは

建物の倒壊危険度を表示したマップです。地震発生時に建物が全壊する割合を予測し，色別に表示しています。

建物の全壊する割合は，地震発生時に想定される震度と建築年別・構造別の建物データを用いて，揺れの強さと建物の全壊率の関係から推計しています。

日頃から準備・訓練しておきましょう

全国瞬時警報システム（J-ALERT）について

呉市では，平成23年4月1日から「全国瞬時警報システム（J-ALERT）」（ジェイアラート）の運用を開始します。

このシステムは大規模な地震や外部からの武力攻撃など，対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を，国が直接人工衛星を用いて送信し，市の防災行政無線を自動起動してサイレンや音声放送で市民に伝達するものです。

万が一，緊急放送があった場合は，テレビやラジオをつけて情報に注意し，慌てず冷静に行動してください。

地震が起きたら

1 身の安全確保，火元確認

- ▼ ぐらっと来たら，**頭を保護**して，丈夫な机の下などに避難。
- ▼ 揺れがおさまったら，ドアや窓を開けて，**出口を確保**。
- ▼ 出火を確認。火が出た時は，すばやく**消火**。無理はしない。

2 安否確認，避難準備

- ▼ 長袖，長ズボン，底の厚い靴など**安全な服装**で。
- ▼ 家族や高齢者，乳幼児，障害のある方など，**みんなの安否**を確認。
- ▼ 家を出る前は，**火元**を確認。
  ブレーカーを落とす，ガスの元栓を閉じるなど。
- ▼ 家から離れる時は，**避難先**や安否の情報を玄関に貼る。

3 避　難

- ▼ あわてて外に**飛び出さない**。落下物や車，足元に注意。
- ▼ 建物や看板，自動販売機のそばや細い路地を避け，**広い道**を徒歩で避難。
- ▼ エレベーターには乗らない，**階段**で避難。
- ▼ 運転中の時は，ハザードランプをつけて，**ゆっくり減速**。
- ▼ 海岸から離れて，**高台**へ。

地域内で助けあおう

災害時要援護者への支援

高齢者や乳幼児，または障害のある方など，災害時にさまざまな助けを必要とする人たちが，たくさんいます。地域が一丸となって，要援護者を守るための対策をこころがけましょう。

耳が不自由な方

- 話すときは口を大きく動かすようにする。
- 手話，筆談，身振りなどの方法で，正確な情報を伝える。

目が不自由な方

- 声をかけて情報をしっかりと伝える。
- 杖を持ったほうの手には触れず，ひじの辺りに軽く手を添え，誘導する。

高齢者や寝たきりの方

- 緊急時は背負って安全な場所に移動する。
- 不安にさせないように声をかける。

車イス利用の方

- 階段を使って移動する場合は，必ず２人以上で行い，上りは前向きに，下りは後ろ向きにして移動する。
- 介護者が１人の場合は，ひもなどを利用して背負って移動する。

阪神・淡路大震災では，倒壊した家の下敷きになったことで多くの犠牲者が出ましたが，助け出された人の大半が，近所の方々によって救出されました。

緊急時の連絡先

事件・事故	110	消防・救急	119	NTT（電話故障時）	113
呉市役所	0823-25-3100	呉市消防局（代表）	0823-26-0119		

災害用伝言ダイヤル　171 ＜ ●録音 1 ▶再生 2 ＋ 市外局番 － 被災した家の番号

※ ３０秒のメッセージが録音・再生できます。
※ 通話料のみ必要です。

災害時伝言ダイヤル「**171**」は，被災地への通信が増加してつながりにくくなった時に提供される，NTTのサービスです。サービスの開始は，テレビ・ラジオ等でお知らせがあります。ご利用には通話料が必要です。

※ご利用には，被災した家の**市外局番**と電話番号が必要です。家族・知人の連絡先を控えておきましょう。
※**毎月1日，**正月三が日，防災週間，防災ボランティア週間には体験利用ができます。
使い方を確認しておきましょう。